

根域空気供給機「ロッキィ」の効果確認試験



試験使用したロッキィ



右ロッキィ、左慣行品



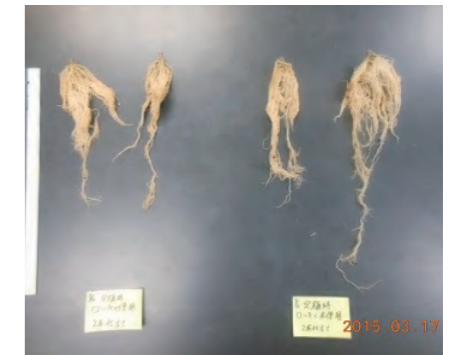
慣行区



試験区



根の比較(乾燥前)1本仕立て



根(乾燥前)・2本仕立て

試験目的

根域空気供給機「ロッキィ」の効果確認試験

試験作物及び品種

ミニトマト

ロッキィ試験 苗質調査		調査日 3月17日					
区分	株No.	草丈(cm)	茎径(mm)	生根重(g)	乾燥根重(g)	乾物率(%)	
1本仕立て	試験区(ロッキィ使用) ①	43.5	7.3	6.7	0.9	13.4	
	②	42.5	6.8	6.1	0.7	11.5	
	平均	43.0	7.0	6.4	0.8	12.5	
慣行区	①	43.5	7.7	10.1	0.9	8.9	
	②	43.0	7.0	10.1	0.8	7.9	
	平均	43.3	7.3	10.1	0.9	8.4	
2本仕立て	試験区(ロッキィ使用) ①	36.0	7.2	3.2	0.6	18.8	
	②	40.0	6.3	3.9	0.6	15.4	
	平均	38.0	6.7	3.6	0.6	17.1	
慣行区	①	39.0	6.5	4.5	0.6	13.3	
	②	36.0	7.0	7.0	0.9	12.9	
	平均	37.5	6.7	5.8	0.8	13.1	

確認必要事項:ロッキィを使用した日
 ロッキィを使用した回数:6~7回
 ロッキィを使用した1回当たりの水量
 トマト苗の鉢上げ日:2/13
 トマト苗の定植日:3/16

試験資材及び数量(規格)

ロッキィ各種

慣行資材

通常通り手灌水

栽培方法

播種日 苗購入 5月10日頃~
 収穫日
 【栽植密度】 畝幅:100cm 株間:50cm

資材使用期間

3月15日~
 10月10日頃まで

試験区面積

中玉トマト50%
 ミニトマト40%
 大玉トマト10%

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

はす口に合うようにセッティングするのが面倒であるが、一度セットしてしまえばあとは手灌水を行えばよいだけになる。

慣行品に比べて水圧が変わったりすることがないと感じた。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

育苗中に使用したが、試験区の方が若干生育が良かった(大体1段程度)。収穫時にはほとんど差はなかったように感じた。詳細は普及センター資料より。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】:手灌水するところには良いと感じる。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

耐久性は数年経ってみないとわからないが、今のところは問題はなかった。

(5)促成・抑制効果について

試験区については慣行区よりも生育がよかったので促成効果はあると感じた。

モニター感想

ロッキィを使用する事によって収量が資材代見合いまであがってくるのであれば効果があると思う。

本年の収量は例年に比べると2割程度少なかったこともあり、慣行品と比較することが困難であった。ただし初期生育の促進には良いと思う。

JA担当者の感想(購買課 斉藤課長)

作物の生育過程において、育苗は重要な位置づけにある。強い苗を作ることが耐病性や収穫量に影響すると思うので、まずは育苗手灌水を推奨して、効果を実感していただいてから模索中の灌水装置の普及を進めていきたいと思う。

今後の使用について

継続して使用したい。

初期投資はかかるものの、資材代に見合う効果は得られると思うので、農業資材の主力商品になるような取り組みをしていきたい。

1 高温対策

2 青虫忌避効果

3 クリンテート

4 機能性マルチ

5 育苗資材

6 酪農資材

7 省力化資材

8 その他